

神奈川県スポ少だより

編集：神奈川県スポーツ少年団総務広報部会
 発行：（公財）神奈川県スポーツ協会神奈川県スポーツ少年団
 発行者：安倍 正弘（神奈川県スポーツ少年団本部長）
 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1

- ごあいさつ ●表彰 ●市町本部だより
- エンジョイスportsフェスティバル報告
- 指導協だより
- 活動計画
- 編集後記

スポーツクリ



スポーツ振興くじ助成事業



ごあいさつ

公益財団法人神奈川県スポーツ協会理事
 神奈川県スポーツ少年団
 本部長 安倍 正弘

日頃より、県スポーツ少年団事業に格別なご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

お陰様をもちまして2025年度県スポーツ少年団事業も3月末の「エンジョイ!剣道フェスティバル in 富山」の参加をもちまして滞りなく終了を迎えようとしています。一年間本当にありがとうございました。

いよいよ、2023年度からの「スポーツ少年団第11次育成5カ年計画」のジュニア・ユース期スポーツ環境（体制）改革も3年目が終わります。

<そこで>

☆再び、「スポーツ少年団改革 2022」及び「第11次育成5カ年計画 2023」を確認しましょう。

- 1 「団員の減少」や「活動の停滞」、「公認指導者の確保」の課題に対して、単位団は再スタートの工夫（JSPO 地域スポーツクラブの姿も視野に入れて）や「NO!スポハラ」の実践に取組み、更には地域に認知されるスポーツ団体となるために、「ガバナンスコードの整備」に取り組めたでしょうか。
- 2 スポーツ庁及び文科省から発信された「中学校部活動地域展開」に対して、単位団はその受け皿としての取組みに関わったでしょうか。
- 3 単位団組織の拡大・拡充のために、中学生年代を対象に「リーダー制度」を立ち上げたでしょうか。

☆日本スポーツ少年団は、将来に向けて現在様々な改革を進めています。

日本スポーツ少年団は、現在のジュニア・ユース期のスポーツ環境の**大きな変化**（歴史的な大転期）を、スポーツ少年団が**大切にしてきた理念（スポーツは楽しい）**のもと、単位団が組織・運営を再デザイン化していく「**大きなチャンス**」であると考えています。

- I **スポーツ少年団は「勝利至上主義を否定」してスポーツ活動に取り組めます。**
 - ・全国スポーツ少年大会の名称を、2025年度から「JAPN GEMES JUNIOR & YOUTH」と変更して、今まで以上に「アミューズメントへ進化」したプログラムでの大会に取り組めます。
 - ・「スポーツはもっとオモシロイ」の理念のもと、大会運営見直しのために、「ジュニア・ユース大会レギュレーション（①出場機会の確保②交流機会の充実③スポーツインテグリティの強化）」を策定し、全国競技別交流大会の名称を「エンジョイ!スポーツ」と変更するとともに、競技一辺倒の大会にならないよう、大会の内容の充実に取り組めます。このエンジョイ理念は、地区ブロックレベル、県レベル、市レベル、単位団レベルでの活動でも取り組めます。
- II スポーツにおける異年齢の繋がりのために、**単位団の中にリーダー組織**をつくり、縦の繋がりを地域との繋がりにまで拡げていきます。

最後になりますが、スポーツ少年団の大きな変革に今後も共感し協働していただくとともに、「スポーツによる健全育成」のための「**唯一**」の親と子で創り上げる「**ボランティアスポーツの組織団体（生涯スポーツの出発点、スポーツ愛好の原点であるスポーツ少年団）**」に、益々のお力を賜ればとお願いする次第です。

令和7年度神奈川県スポーツ少年団表彰

令和7年11月30日かながわ県民センター・2階ホールにて式典を挙行政いたしました。リーダー会の司会進行のもと、関係者の皆様が心合わせて協力し開催できましたこと、改めて感謝いたします。

ご来賓には神奈川県文化観光局スポーツ課長の吉田崇様並びに公益財団法人神奈川県スポーツ協会専務理事の田中不二夫様のご出席を頂き、スポーツ界の現況と将来に向けた大変変革に富むご祝辞を賜りました。また主催者の神奈川県スポーツ少年団安倍正弘本部長からは、スポーツ少年団が大きな変革の時機を迎えている旨の挨拶がありました。

3人の方々のお話には受賞者の皆様のみならず拝聴したすべての者の心に響く、熱い思いが込められておりました。この表彰式は簡素ながらも、ほのぼのとした温かさと明るい雰囲気になり、参加者全員で受賞者皆様の日ごろの活動に思いを寄せ、拍手を送りました。

優良スポーツ少年団（3団体） **表彰規程 第2条1項** 日本スポーツ少年団登録10年を超え、毎年1回以上体力テストを行い、地域社会や他の団体との連携が積極的に行われ、県・市町または日本スポーツ少年団が行っている行事に積極的に参加し、単位団としての組織が確立し、円滑な運営がなされ活動が活発であり、他の模範となる団体。

馬堀FCルンデスポーツ少年団（横須賀市） 小田原チーターズスポーツ少年団（小田原市）
成瀬サッカークラブスポーツ少年団（伊勢原市）

優良スポーツ少年団指導者（13名） **表彰規程 第2条2項** スポーツ少年団の理念を学んだ登録者で、指導者として10年を超えた活動実績があり他の模範となる者。

松本 洋一 杉村 佳彦 清水 洋隆（相模原市） 林 由直 矢ヶ村和明（小田原市）
田邊 一也 木下 香奈 谷川 清（藤沢市） 嵯峨栄一郎（海老名市）
兵藤 政和（横浜市） 吉村 賢次（厚木市） 太田 裕二（座間市） 若林 正啓（寒川町）

役員・スタッフ（3名） **表彰規程 第2条3項** 市町村本部の運営等に携わり、10年を超えた指導育成の実績があり、かつ指導者と同等の知識を有していると市町村本部長が認めた者。

赤石 隆之 近藤 竜之亮（座間市） 小林 英司（寒川町）

日本スポーツ少年団顕彰 **表彰規程 第3条1項** 永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある市区町村スポーツ少年団を表彰する。

伊勢原市スポーツ少年団

日本スポーツ少年団顕彰 **表彰規程 第3条2項** 永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のある登録者を表彰する。

村上 正（伊勢原市） 室田 次朗（寒川町）





この度は、令和7年神奈川県スポーツ少年団表彰式において、スポーツ少年団指導者として表彰を頂き、誠にありがとうございました。

今回の表彰は、指導者として10年超の活動実績がある者が対象ということで、私自身、20年以上に亘り、多くの関係者、保護者及び子供たちと団活動を続けてこられたことに感謝しています。

現在、子供たち及びその保護者を取り巻く社会環境が大きく変化しており、少子化、共働き世帯の増加、スポーツへの関わり方の多様化など、単位団としての活動が厳しくなっています。一方で、ますます複雑化する社会の中で、シンプルに身体活動を楽しむこと、他者と同じ目標に向けて協力することは、身体面でも精神面でも成長の過程において重要性が増していると考えています。近年は、オリンピックでも、従来は個人競技であった柔道やフィギュアスケートの団体戦も種目となっており、他者とともにスポーツを楽しむことの意義が見直されているように感じます。

今後は、単位団としてスポーツに関わる機会を提供し続けていくとともに、単位団を超えて子供たちに、スポーツを楽しむ場を作り出していくことを模索していく必要があるでしょう。また、指導者としても、毎年のように進化を続ける指導者方法を学び続けるとともに、指導の本質である「シンプルに身体活動を楽しむ」ことを忘れず、引き続き指導者に携わっていきたいと思います。

市町本部だより

市町本部紹介・愛川町

愛川町スポーツ少年団本部 本部長 渡部 健太



私は、小学生の頃から剣道を続けて剣道歴47年となりました。

少年指導に携わってから愛川町の小中学生と共に稽古や錬成会、大会などに力を注ぐ日々を送っています。

令和5年に愛川町スポーツ少年団の本部長は本年度で3期目となります。

私自身、剣道というスポーツを通して子どもたちとの時間を大切にしながら、勝ち負けだけではないスポーツの良さを伝える為に、スポーツ少年団の活動に取り組んでいます。

愛川町では、スポーツを通じた青少年の心身の健全な育成を目指し、スポーツ少年団による活動が展開されています。現在登録されている少年団は、剣道（愛川剣道教室、半原剣道愛好会）、野球（レッドベアーズ、ホワイトイーグルス、中津リバーズ）、柔道（愛柔会）、サッカー（ハリマオサッカークラブ）、バドミントン（愛川ジュニアバドミントンクラブ）



の計8団体です。

近年では、剣道で全国スポーツ少年団団体戦出場、個人戦ベスト8などの優秀な成績があり、各団体が練習に励みながら日々活気のある活動を行っています。

スポーツ少年団の行事として、ふれあいや相互の親睦を深めスポーツ振興を図ることを目的としたミニ駅伝競走大会を開催しています。

登録されている各8団体が出場し、三増公園陸上競技場で合計2.8キロメートルをタスキリレーします。

各団体、一人一人の個人の力を発揮しながら、チーム一丸となって楽しく参加しています。

また、各団体が顔を合わせる新鮮な機会になるので競技の壁を超えてコミュニケーションを取りながら笑顔溢れる行事となっています。

愛川町は自然豊かでスポーツをするには良い環境であることを強みに今後も、子どもたちがスポーツを通して、これからの人生においての大切な仲間を見つけ、かけがえのない経験が出来るように可能な限りこれからも育成に努めていき、愛川町をスポーツで盛り上げていけるよう、それぞれの団体が活気のある少年団を目指してまいります。



令和7年度エンジョイ!スポーツフェスティバル報告

日本スポーツ少年団(神奈川県代表選考会)

1. 第23回 エンジョイ!バレーボールフェスティバル2025神奈川県予選会

【期日】令和7年12月6日(土)・7日(日)

【場所】ひらつかサン・ライフアリーナ、座間市立旭小学校、相模原市立もえぎ台小学校、県立スポーツ会館、小田原市立国府津小学校、川崎市立田島支援学校桜校、座間市立座間小学校、川崎市立田島支援学校田島校、小田原市立曾我小学校

	男子【参加数】16チーム	女子【参加数】26チーム		
優勝	港南台ジュニア(横浜市)	富水スカイアタッカーズ(小田原市)		
2位	リトルエンジェルス(川崎市)	下中スピリッツ(小田原市)		
3位	綾瀬ファイターズ (綾瀬市)	藤沢クラブ (藤沢市)	緑台バレーボール (伊勢原市)	矢作スカイブルー (小田原市)

2. 第51回 エンジョイ!剣道フェスティバル 兼

第48回 エンジョイ!剣道フェスティバル2026神奈川県予選会

【期日】令和7年12月6日(土)

【場所】シンコースポーツ県立武道館

【参加数】15団体(団体戦 8チーム 個人戦 201名)

種目	優勝	準優勝	3位	
4年男子	渡邊琥太郎 (養浩館)	岩藤 瑠依 (錬武館)	小川 結葵 (光武館)	近藤 大地 (光武館)
5年男子	森 環志 (光武館)	中野 航希 (錬武館)	田中那之介 (川崎真道館)	朝井 希丞 (養浩館)
6年男子	植田 蓮星 (錬武館)	松田修太郎 (錬武館)	山澤 孝祐 (久里浜剣友会)	藤田 尊史 (養浩館)
小学生女子	赤瀬 陽香 (錬武館)	小宮 楓夏 (小田剣心会)	石渡 桜 (錬武館)	安田 愛里 (久里浜剣友会)
中学生男子	笠井 新太 (久里浜剣友会)	小宮 颯介 (小田剣心会)	北垣 匡彬 (久里浜剣友会)	村野 来希 (養浩館)
中学生女子	小池田露乃 (錬武館)	林 奈杏 (愛川剣道教室)	山下結麗乃 (養浩館)	有村 佐和 (久里浜剣友会)
団体戦	錬武館 (横浜市)	養浩館道場 (横浜市)	愛川剣道教室 (愛川町)	光武館道場 (相模原市)

スポーツ/文化活動/ボランティア活動

団体活動のための補償制度

小さな掛金 大きな補償

スポーツ安全保険

保険の詳細内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

インターネットでかんたん加入
<https://www.sportsanzen.org>

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを行う4名以上のアマチュアのクラブ・サークル・グループが加入できます。



公益財団法人スポーツ安全協会

神奈川県スポーツ少年団

3. 第37回 エンジョイ!空手道フェスティバル

【期日】令和7年12月13日(土) 【場所】シンコースポーツ県立武道館 【参加数】11団体

形の部 【参加数】129名

種目	優勝	準優勝	3位	
3・4年男子 3級以上	喜納 悠太 (湘南空手道クラブ)	岡村 柚輝 (一友会空手道)	中山 新太 (鳳友会)	兼平 悠太 (一友会空手道)
3・4年女子 3級以上	吉満奈桜子 (日本空手道翔成會)	狩野 楓果 (鳳友会)	野中 千詩 (湘南正拳クラブ)	小倉 早瑛 (一友会空手道)
3・4年男子 6～4級	藤井 渉太 (湘南正拳クラブ)	長井 亮磨 (英友会)		
3・4年男子 10～7級	関根 涼介 (横浜系東会空手道)	大矢 嵐丸 (鳳友会)	笹井 翔太 (日本空手道翔成會)	伊藤 壮平 (能見台空手塾)
3・4年女子 10～4級	稲葉 夏希 (横浜系東会空手道)	相澤 伶南 (英友会)		
5・6年男子 3級以上	木村 仁 (湘南空手道クラブ)	亀山 京架 (湘南正拳クラブ)	小笠原悠人 (日本空手道翔成會)	馬場 廉太 (鳳友会)
5・6年女子 3級以上	野中 詩友 (湘南空手道クラブ)	白石 美沙 (湘南空手道クラブ)	小林茉莉珠 (横浜系東会空手道)	下氏 優実 (一友会空手道)
5・6年男女 6～4級	迫田 青 (鳳友会)	齋藤 唯 (日本空手道翔成會)		
5・6年男女 10～7級	山本 空 (湘南正拳クラブ)	荒井貴一郎 (英友会)		
中学生 男女	木戸口晃士 (横浜系東会空手道)	岡村 悠央 (一友会空手道)		

組手の部 【参加数】98名

種目	優勝	準優勝	3位	
3・4年男子 3級以上	中山 新太 (鳳友会)	白井 瑩助 (鳳友会)	小坂 尚義 (葉山町葉山空手道)	宮地 弘明 (葉山町葉山空手道)
3・4年女子 6級以上	狩野 楓果 (鳳友会)	小倉 早瑛 (一友会空手道)	秋山 美海 (湘南正拳クラブ)	野中 千詩 (湘南空手道クラブ)
3・4年男子 6～4級	長井 亮磨 (英友会)	佐藤 葵羽 (湘南空手道クラブ)		
3・4年男子 10～7級	磯崎 蓮 (鳳友会)	大矢 嵐丸 (鳳友会)	鈴木 誠一 (湘南正拳クラブ)	笹井 翔太 (日本空手道翔成會)
3・4年女子 10～7級	齊藤 凜來 (英友会)	相澤 伶南 (英友会)		
5・6年男子 3級以上	馬場 廉太 (鳳友会)	萩原 廉 (鳳友会)	板垣 羊太 (湘南正拳クラブ)	高橋 巧 (横浜系東会空手道)
5・6年女子 3級以上	野中 詩友 (湘南空手道クラブ)	小林茉莉珠 (横浜系東会空手道)	下氏 優実 (一友会空手道)	嶋崎 好 (英友会)
5・6年男子 10～4級	迫田 青 (鳳友会)			
5・6年女子 10～4級	小川 恵実 (能見台空手塾)			
中学生 男子	竹中麟太郎 (鳳友会)	木戸口晃士 (横浜系東会空手道)		

4. 第51回 エンジョイ!柔道フェスティバル

【期日】令和8年2月11日(水祝)

【場所】シンコースポーツ県立武道館

【参加数】10団体(個人戦 124名 団体戦 8チーム)

種目	優勝	準優勝	3位	
3年男子	小野 優心 (上溝柔道教室)	木村 颯斗 (長澤武道館)	明利 健矢 (上溝柔道教室)	野崎 升真 (上溝柔道教室)
4年男子	竹島 大智 (長澤武道館)	石田 尚士 (長澤武道館)	竹田勇氣仁 (湯河原柔友会)	山本 瑠勝 (遠藤道場)
5年男子	富樫 蓮斗 (上溝柔道教室)	小野 和輝 (上溝柔道教室)	渡邊 元信 (上溝柔道教室)	松本 侑斗 (上溝柔道教室)
6年男子	石田 昊士 (長澤武道館)	小出 哲太 (長澤武道館)	松本 優樹 (室田道場)	高橋 浩盛 (遠藤道場)
3年女子	室田 瑛菜 (室田道場)	松本 莉希 (室田道場)	鈴木 鳳巴 (室田道場)	井上 花菜 (大沢柔道会)
4年女子	渡部ことは (北相模原柔道教室)	遠山 笑菜 (上溝柔道教室)	美濃口優希 (北相模原柔道教室)	保住 奏絵 (長澤武道館)
5年女子	大澤奈菜子 (上溝柔道教室)	藍 杏佳 (長澤武道館)	金子 滯 (上溝柔道教室)	山本 深愛 (大沢柔道会)
6年女子	篠原きらら (上溝柔道教室)	小沢茉莉子 (北相模原柔道教室)	今村 栞那 (弥栄 JUDO CLUB)	富田 朋愛 (湯河原柔友会)
中学1年男子	浅井 海磨 (上溝柔道教室)	小野 宏斗 (室田道場)	久能 楓馬 (上溝柔道教室)	渡邊 忠勝 (上溝柔道教室)
中学2年男子	山上 勇武 (湯河原柔友会)	西村 蓮士 (長澤武道館)	大森 海斗 (上溝柔道教室)	
中学3年男子	前野 泰聖 (上溝柔道教室)	鈴木 禮夢 (遠藤道場)	青木 啓輔 (上溝柔道教室)	
中学1年女子	黒川あかね (大沢柔道会)	渡部なつは (北相模原柔道教室)	ナポレオン マリア (大沢柔道会)	井上 萌泉 (大沢柔道会)
中学2年女子	稲葉 莉央 (上溝柔道教室)	小宮 桃香 (室田道場)	古賀 鈴花 (上溝柔道教室)	金子 美優 (上溝柔道教室)
団体戦	長澤武道館 (横須賀市)	上溝柔道教室 (相模原市)	室田道場 (寒川町)	遠藤道場 (藤沢市)

5. エンジョイ!サッカーフェスティバル (第8回 あすなろ杯)

【期日】令和8年2月21日(土)

【場所】アサンテスポーツパーク(県立スポーツセンター 競技場2(人工芝))

【参加数】8団体

1位	成瀬サッカー (伊勢原市)
2位	百合ヶ丘SS (川崎市)
3位	荻野SC (厚木市)
4位	星が丘SS (相模原市)



目からウロコの研修事業

神奈川県スポーツ少年団指導者協議会 委員長 梅井 和哉

ジュニアスポーツに関わる指導者の資質向上、並びにスポーツ指導者資格更新の研修を目的に、2つの研修会を開催。指導者には「目からウロコ」の研修となり、好評をいただきました。

1. 11月30日(日) 横浜会場 (かながわ県民センター 2階ホール)

全国指導協委員長の伊藤秀志先生の講演、グループ討議を実施。講演ではジュニアスポーツの中核となるスポーツ少年団が変革期を迎えている中、その変革の意義と課題を明確に示していただきました。

2. 1月17日(土) 小田原会場 (小田原アリーナ研修室)

講演では日本ペップトーク普及協会認定講師の松島齊先生をお迎え、子どもたちを元気よくスポーツ活動をさせるため、様々な場面でどのように声掛けするのが適切か、実技を交えながら講演していただき「目からウロコ」の研修となりました。グループ討議ではテーマを超えて白熱した議論となり良い研修となりました。

次年度も研修事業を通じて、指導協の価値を高め指導者の期待に応えていきたいと思います。

■令和8年度 神奈川県スポーツ少年団各種事業日程(予定)

	事業名		開催日	会場
県 内 関 係	ビーチスポーツフェスティバル	普及啓発	11/1(日)	ひらつかビーチパーク
	軟式野球	関東予選	5/16(土)	境川遊水地公園少年球場 A・B
		関東予選	5/17(日)	境川遊水地公園少年球場 A
		関東予選	5/24(日)	相模三川公園 A (予備)
		関東予選	5/30(土)	境川遊水地公園少年球場 B
		関東予選	6/6(土)	境川遊水地公園少年球場 (予備)
		関東予選	6/7(日)	相模原ひばり球場
	バレーボール	関東予選	7/4(土)	各地区小学校体育館
		関東予選	7/5(日)	ひらつかサン・ライフアリーナ
		全国予選	10/17(土)	各地区小学校体育館
		全国予選	10/24(土)	アサンテスポーツパーク アリーナ2
		小学生バレーボール連盟連携事業	11/28(土)	ひらつかサン・ライフアリーナ
	ミニバスケットボール	関東予選	6/14(日)	シンコースポーツ寒川アリーナ
		関東予選	6/20(土)	海老名総合体育館、秋葉台文化体育館
		関東予選	6/21(日)	小学校体育館(調整中)
		関東予選	6/27(土)	シンコースポーツ寒川アリーナ
		関東予選	6/28(日)	小学校体育館(調整中)
		関東予選	7/4(土)	小学校体育館(調整中)
		関東予選	7/5(日)	秩父宮記念体育館
バドミントン	小学生バドミントン連盟連携事業	5/10(日)	アサンテスポーツパーク アリーナ2	
	関東予選	6/13(土)	ひらつかサン・ライフアリーナ	
	小学生バドミントン連盟事業協力	8/29(土)	アサンテスポーツパーク アリーナ1	
空手道	関東予選	5/16(土)	シンコースポーツ県立武道館	
	県内交流	12/5(土)	シンコースポーツ県立武道館	
剣道	全国予選	12/5(土)	シンコースポーツ県立武道館	
柔道	県内交流	2/11(木)	シンコースポーツ県立武道館	
サッカー(あすなろ杯)	県内交流	2/13(土)	アサンテスポーツパーク 競技場(人工芝)	

指導者養成・研修事業	競技名	開催日	会場
	スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会 【Aコース】	5/18(月)～6/7(日)	オンライン学習
		6/21(日)	集合講習 (ビジョンセンターみなとみらい710) ※オンライン学習修了者のみ
	スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会 【Bコース】	10/5(月)～10/25(日)	オンライン学習
		11/14(土)	集合講習(横浜市内) ※オンライン学習修了者のみ
	スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会 【Cコース】	12/1(火)～12/20(日)	オンライン学習
		1/23(土)	集合講習(横浜市内) ※オンライン学習修了者のみ
	アクティブチャイルドプログラム（JSPO-ACP） 都道府県普及促進研修会 *JSPO公認スポーツ指導者更新研修申請予定	10/11(日)	茅ヶ崎会場：茅ヶ崎市総合体育館
調整中		調整中	
神奈川県スポーツ指導者研究大会 ※指導者協議会主管*JSPO公認スポーツ指導者更新研修申請予定	調整中	調整中	
	調整中	調整中	
ジュニアリーダースクール	8/2(日)	前期研修：県立スポーツ会館	
	8/22(土)～8/23(日)	後期研修：愛川ふれあいの村	

顕彰・表彰事業	競技名	開催日	会場
	神奈川県スポーツ少年団表彰式	11/1-7-21-22-28のいづれか	かながわ県民センター 2階ホール
日本スポーツ少年団顕彰	顕彰候補者を4月末までに日本スポーツ少年団へ提出 顕彰団体2団体、顕彰指導者2名		

関東ブロック関係	競技名	開催日	会場
	ブロック競技別交流大会総合開会式	7/24(金)	小瀬スポーツ公園体育館
	軟式野球 (ブロック予選)	7/11(土)、7/12(日)	南アルプスジットスタジアム、 ふじでん球場(緑が丘スポーツ公園野球場)
	バレーボール	7/18(土)、7/19(日)	小瀬スポーツ公園体育館
	ミニバスケットボール	7/25(土)、7/26(日)	東京エレクトロン 葦崎アリーナ(葦崎中央体育館)
	バドミントン	7/25(土)、7/26(日)	小瀬スポーツ公園体育館
	空手道	7/25(土)、7/26(日)	小瀬スポーツ公園体育館 武道館
	ブロックスポーツ少年大会	9/20(日)～9/22(火)	群馬県：国立赤城青少年交流の家
ブロックリーダー研究大会	10/10(土)～10/11(日)	栃木県：鹿沼市自然体験交流センター	
ブロック指導者研究協議会	10/31(土)～11/1(日)	千葉県：ホテルポートプラザちば	

全国関係	競技名	開催日	会場
	シニアリーダースクール	9/20(日)～9/23(水)	国立オリンピック記念青少年総合センター
	JAPAN GAMES JUNIOR & YOUTH 2026 ISHIKAWA	8/8(土)～8/11(火)	石川県(石川県立音楽堂、国立能登青少年交流の家、いしかわ総合スポーツセンター、兼六園)
	エンジョイ! 軟式野球フェスティバル2026	8/8(土)～8/11(火)	岩手県(二戸市営大平球場、八幡平市総合運動公園野球場、軽米町ハートフルスポーツランド野球場、一戸町総合運動公園野球場、二戸市民文化会館)
エンジョイ!バレーボールフェスティバル2026	12/25(金)～12/28(月)	茨城県(ザ・ヒロサワ・シティ体育館、鹿窪総合体育館、ゴヨーふれあいスポーツセンター)	
エンジョイ!剣道フェスティバル2027	3/26(金)～3/28(日)	北海道(北海道立総合体育センター)	

編集後記

*【光る言葉に感動・是非とも一読を】受賞者謝辞の中で兵頭政和様が「指導者方法を学び続けるとともに、指導の本質であるシンプルに身体活動を楽しむことを忘れない…」また、本部長紹介で愛川町渡部健太本部長が「子どもたちがスポーツを通して人生においての大切な仲間を見つけ、かけがえのない経験ができるよう育成に努める…」など、将来のスポ少活動にもつながってほしい真髓だと思えます。

*巻頭の安倍正弘県本部長のあいさつでは、誠実にスポ少の現況と今後の方向性を丁寧に伝えようとするいつもながらの姿勢に頭が下がります。

*今回の本誌は大切な情報などが満載です。スポ少の大転換は身近な問題として迫ってきました。

総務広報部会長 浅野俊二